# MJ進路通信

群馬県立前橋女子高等学校
進路指導部
令和4年6月9日(木)　第8号

## 期末考査まで後２週間。中間考査よりワンアップ

### 先を見据え、計画を立てる。そして、実行だ

| | | | |
|---|---|---|---|
| 6/9(木) | 後 14 日 | 学校 | |
| 6/10(金) | 後 13 日 | 学校 | |
| 6/11(土) | 後 12 日 | 休日 | |
| 6/12(日) | 後 11 日 ※ | 休日 | |
| 6/13(月) | 後 10 日 | 学校 | |
| 6/14(火) | 後 9 日 | 学校 | |
| 6/15(水) | 後 8 日 | 学校 | |
| 6/16(木) | 後 7 日 | 学校 | |
| 6/17(金) | 後 6 日 | 学校 | |
| 6/18(土) | 後 5 日 ※ | 休日 | |
| 6/19(日) | 後 4 日 ※ | 休日 | |
| 6/20(月) | 後 3 日 | 学校 | |
| 6/21(火) | 後 2 日 | 学校 | |
| 6/22(水) | 後 1 日 | 学校 | |
| 6/23(木) | **考査1日目** | 半日 | |
| 6/24(金) | **考査2日目** | 半日 | |
| 6/25(土) | | 休日 | |
| 6/26(日) | ※ | 休日 | |
| 6/27(月) | **考査3日目** | 半日 | |
| 6/28(火) | **考査4日目** | 半日 | |
| 6/29(水) | | 学校 | |
| 6/30(木) | | 学校 | |
| 7/1(金) | | 学校 | |
| 7/2(土) | **校外模試** | 休日 | |
| 7/3(日) | | 休日 | |

- □「知識の定着」を意識した学習ができるか
- □「中間考査」からの修正・適応（＝成長）できるかどうかがポイント
- □「クラスのスタンダード」を上げる意識を全員が持つ
- □「休日の勉強は午前がポイント」→学校や自習室、図書館を利用せよ

※は学校閉鎖日

## 3年生 模試をいくつか受け終えて。自分を見つめよ。

### 模試を“何のために”受けているのか、もう一度確認せよ

4 月の進研記述模試、5 月の共通テスト模試、6 月の駿台全国模試（希望者）と学校実施の模試を 3 回受け、4 月の模試の結果も返ってきたところですね。どんな心情ですか？

そこで、3 年生諸君に問おう。**あなたは「受かる受験生の反応」をしていますか？**

**「受験勉強」というのは、志望校との距離を縮めるためにやるもの**。**模試**というのは**現時点で自分の学力の位置を知り、第一志望校の合格点との距離を測り、何が弱点か、本番までの残りの時間で何をどれくらい学力を積み重ね（得点を上げ）ればいいのかを考え実行していく**、そのためのものだ。

本番までまだ 8 か月あるんです。今週末が「共通テスト」本番なら、もうそんなに学力は伸びないかもしれません。だから、模試の結果よりも、「この後どうしていくか」が大事なのです。しっかり自己分析し、「よしやってやるぞ！」「私はこんなもんじゃない！」とよりギアが上がれば、志望校合格との距離は確実に縮まっていく。基礎徹底の夏休み前、勝負の夏休み、さらに勝負の二学期、絶対に負けられない冬休み、前女の底力を見せつける共通テスト後･････、まだまだ「ヤマ」はやってくる。その「ヤマ」はあなただけ、前女生だけにやってくるものではない。全国の受験生にやってくるものだ。だから、そこを「乗り越える人」と「乗り越えない人＝途中下車する人」がいる。本番に近づけば近づくほどライバルが減っていくのだから、乗り越えた人、途中下車しない人には、チャンスと可能性は残るし、広がっていく。

### 力があるのに自滅してしまう受験生､､､になるな！

逆に模試の目的を忘れて、結果だけに目が行って、落ち込んでモチベーションが下がったり、基礎がバク上げできる 6,7 月に焦りや不安でガンガン勉強できなくなったりする。そして、**「もうダメだ。志望校下げよう」「間に合わないから、科目を削ろう」という人は、「私、目先の行動に走っているんじゃないか？」と、しっかり我に返ること**。基礎が身に付いてないのに「あの大学に入るためには応用問題をやるべき」という情報のみを真に受けて難しい問題集に手を出し、案の定二学期になっても共通テスト模試も記述模試も点数が伸びない･･というううまくいかなかった受験生をたくさん見ています。**どうしてそうなってしまうのか。**不安と焦りで自分の立ち位置、学力を見失ってしまうから。積み重ねてきた学力よりも、**通過点の**模試の結果に目がいってしまっているから。（勉強しているのに）やるべきことをやれ（わかって）ないから。「現役生は現役生の攻め方がある」のです。もっと言えば「前女（生）は前女（生）の攻め方がある」、更に言えば「一人一人の攻め方がある」のだ。

3 年生諸君はここまでしっかり学力を積み重ね、強い気持ちで目線を上げてやってこられている。**これまでの思い、頑張りを思い出す。壁にぶつかり、悩んでいるのはチャレンジしている証拠なんだ。高いレベルで戦っているからなんだ。**「これまでの思い」、すなわち「強い気持ちで目線を上げてきた」ことを実現するために、残りの約 250 日があるんだ。

**夢を願い、夢を抱き、夢に挑み、夢を叶える。**
**今まさに「夢に挑む」時期。そして、来春、夢を叶えるんだ。**